

## 1. 概要

現行の「新潟市地球温暖化対策実行計画」は、2024年度末までとなっているため、新たに2030年度末までを計画期間とする実行計画を策定する。市域の温室効果ガスの排出量を削減するための目標や施策を定めるとともに、気候変動による影響を回避・軽減するための計画として策定する。

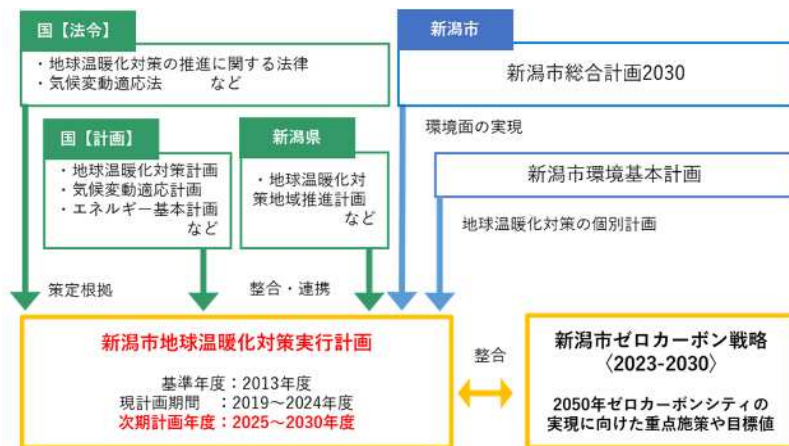
## 2. 計画の基本的事項

## ・計画期間

2025年度～2030年度（6年）

## ・位置づけ

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「地方公共団体実行計画」  
気候変動適応法に基づく「地域気候変動適応計画」  
その他、国・県・市の計画や「新潟市ゼロカーボン戦略」と整合・連携



## 3. 計画の背景

## 【国】

## ・地球温暖化対策計画の改定（令和7年2月閣議決定）

2035年度・2040年度の排出削減目標、その実現に向けた対策・施策 など

## ・エネルギー基本計画の改定（令和7年2月閣議決定）

2040年度のエネルギー需給構造、エネルギー政策の今後の方向性 など

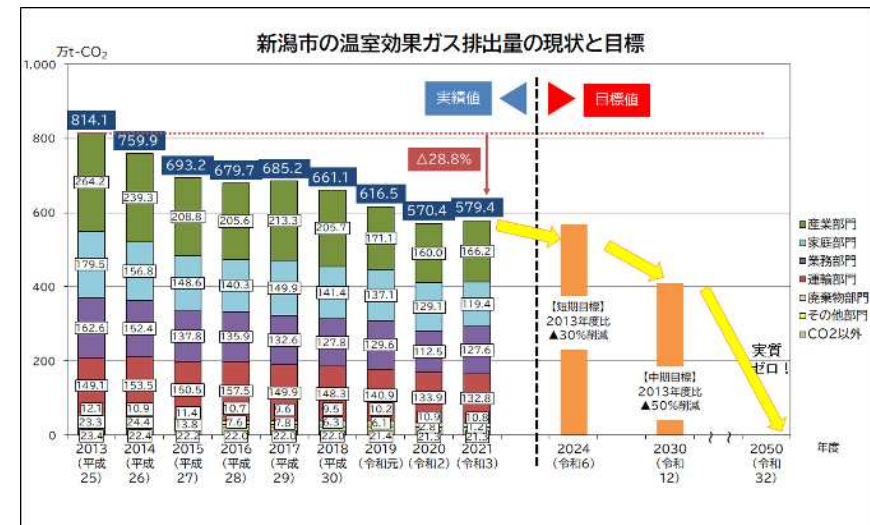
## 【県】

## ・新潟県脱炭素社会への転換を推進するための条例（令和7年3月制定予定）

2050年までの脱炭素社会の実現に関し、基本理念を定め、県、事業者及び県民の責務を明らかにする。

## 4. 新潟市の温室効果ガス排出削減の進捗状況

2021年度確定値：579.4万t-CO<sub>2</sub> 基準年度比：△28.8%



## 5. 策定プロセス（予定）

市民、関係団体、学識経験者など各主体から幅広い意見を聴取し、意見交換を行いながら検討することを目的に、検討委員会や市民ワークショップを開催する。

## ・新潟市地球温暖化対策実行計画検討委員会

日程：令和7年3月 から 令和8年2月まで 5回程度

委員：環境、再生可能エネルギー、産業・業務・運輸・家庭部門、気候変動適応などの分野から12名

	開催時期	議題
第1回	令和7年3月	実行計画に係る背景、現計画の振り返り
第2回	5月	削減目標、将来像
第3回	8月	施策体系
第4回	11月	実行計画（素案）
第5回	令和8年2月	パブリックコメント結果報告、実行計画（最終案）

## ・市民ワークショップ

脱炭素型のまちの将来像や地域循環共生圏に関するワークショップを実施

## ・公表予定

令和8年1月：計画（案）パブリックコメント

令和8年3月：計画策定・公表